

様式1 令和2年度 山梨県立甲府城西高等学校 学校評価に関する意見・要望等(学校関係者評価)

学校目標・経営方針	何事にも主体的に取り組み、創造する力と豊かな人間性を身につけ、社会に貢献する生徒を育成する。
-----------	--

山梨県立甲府城西高等学校校長 小保 宏記

本年度の重点目標	1 主体的に学び続ける力を育む。(主体性)	達成度	A ほぼ達成できた。(8割以上)
	2 創造力を高める思考力・判断力・表現力を育む。(創造性)		B 概ね達成できた。(6割以上)
	3 心身を鍛え、豊かな人間性を育む。(人間性)		C 不十分である。(4割以上)
	4 規範意識を高め、社会性を育む。(社会性)		D 達成できなかった。(4割以下)
	5 社会の情勢を意識し、主体的に社会と関わる態度を育む。(協働性)		

評価	4 良くできている。
	3 できている。
	2 あまりできていない。
	1 できていない。

自己評価					
番号	評価項目	本年度の重点目標	年度末評価(2月15日現在)		
			自己評価結果	達成度	
1	主体的に学び続ける力を育む	①学習指導の工夫・改善に努め、自ら学び、考える力を育む。	理解度に応じた指導の充実、相互授業参観の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 「学習指導の工夫改善」→評価A26.8%、評価B58.6% 	B
		②授業を通して4つの力(理解する力、収集する力、まとめる力、伝える力)を育む。	各教科の授業改善による4つの力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 「授業を通して4つの力の育成」→評価A23.5%、評価B55.2% 	
		③体験的な学習を重視し、興味・関心・意欲を高め、学び続ける力を育む。	産社・総学等における体験的学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> 「体験的な学習の重視」→評価A30.1%、評価B56.9% 	
		④目的意識を持って行動する態度を育む。	目標をたて、主体的な取組を行うための振り返りを徹底	<ul style="list-style-type: none"> 「目的意識をもって行動する態度の育成」→評価A30.4%、評価B56.1% 	
2	創造力を高める思考力・判断力・表現力を育む	①全ての教育活動において指導の狙いを明確にし、「主体的・対話的、深い学び」の実現に努める。	授業改善のための授業目標の提示と生徒の自己評価の実施、指導時のICT機器の活用	<ul style="list-style-type: none"> 「主体的・対話的で深い学び」→評価A27.3%、評価B54.5% 「授業でのICT活用」→評価A23.2%、評価B47.0% 「授業目標提示と振り返り」→評価A23.1%、評価B50.4% 	B
		②資格取得を奨励し、専門性の高い実践力を育む。	系列別授業の充実、系列科目の積み上げによる資格取得の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「系列の特色を生かした授業」→評価A31.4%、評価B56.8% 「資格取得の奨励」→評価A30.4%、評価B45.7% 	
		③基礎的・基本的な知識や技能を身につけさせ、進路実現に結びつける。	実力診断テストの活用、課外の充実、ICTを活用した学習習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> 「ICT活用で学習習慣の確立」→評価A16.4%、評価B45.9% 「実力診断テストの活用」→評価A20.2%、評価B49.7% 「課外や小論文・面接の個別指導の充実」→評価A37.0%、評価B45.2% 	
3	心身を鍛え、豊かな人間性を育む	①自己を正しく理解し、在り方・生き方について考えさせる取り組みを実践する。	自己理解、生き方・在り方を考える機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> 「LHRや外部講師の講義の効果」→評価A25.1%、評価B56.1% 	B
		②部活動を通して心身の健康や健全な人間関係を築く力を育む。	部活動における技術技能の向上・人間性の育成	<ul style="list-style-type: none"> 「部活動での健康や人間関係力の育成」→評価A34.9%、評価B50.7% 	
		③教育活動全体を通して、道徳教育の充実・発展に努める。	LHRでの計画的な道徳教育の実践、いじめ未然防止の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 「LHRでの道徳教育の実施」→評価A26.0%、評価B53.5% 	
4	規範意識を高め、社会性を育む	①基本的な生活習慣を確立させる。	遅刻指導、あいさつ運動の充実	<ul style="list-style-type: none"> 「遅刻指導などの充実」→評価A39.2%、評価B44.5% 「あいさつ習慣の確立」→評価A34.8%、評価B50.4% 	B
		②社会人として必要なルール(規則)やマナー(礼儀)を身につけさせる。	服装頭髪指導の徹底、自転車・バイクなどの交通マナー指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 「服装・頭髪指導の徹底」→評価A48.5%、評価B45.2% 「交通マナー指導の充実」→評価A35.8%、評価B50.7% 	
5	社会の情勢を意識し、主体的に社会と関わる態度を育む	①NIEを活用して社会の情勢を知り、自らの意見をもつことができるようにする。	授業やHRなどでの新聞の活用	<ul style="list-style-type: none"> 「授業やHRでの新聞活用」→評価A24.0%、評価B51.9% 	B
		②キャリア教育の充実を図り、個々の進路に向けての意識づけを行う。	総学やLHRなどでの進路意識を高める指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> 「インターンシップ等の充実」→評価A28.4%、評価B50.2% 「産社やLHRの効果」→評価A29.2%、評価B54.0% 	
		③文化・伝統・芸術に触れ、豊かで健全な情操を育む。	芸術鑑賞会や美術館見学などの機会の確保	<ul style="list-style-type: none"> 「文化・伝統・芸術に触れ、情操を育む」→評価A31.0%、評価B52.7% 	

学校関係者評価	
実施日(令和3年3月5日)	
評価	意見・要望等
4	<ul style="list-style-type: none"> 不安定な社会情勢の中でも生徒達が目標や目的を持てる様な指導の継続を希望します。 主体性を育む学習方法の確立は教職員から生徒へ一方通行でできることではないので、先方のご努力は大変なことだと思います。普段から学習テーマを与えられた生徒が悩んで困った時に、解答ではなく、違う視点からの物事の捉え方やモチベーションを下げさせないような助言をしていただいているからこそ生徒の高い達成度だと感じます。先方は自己評価が少し低く見られていますが、生徒の自己評価からは結果に繋がっていると感じました。相互関係を密にしていきたい。これからもよろしくお願いいたします。 インターンシップは就職現場の生の仕事を学ぶ機会になるので、是非積極的に応じてほしいです。 項目によっては、生徒と保護者・教師に意の差がみられる。教育効果をより充実するために本結果を生徒にフィードバックする等して、生徒と保護者・教師の意識の差を埋めることが期待される。
4	<ul style="list-style-type: none"> 専門的な実践の機会を充分に与えて頂き、資格取得を推進していただきたい。 ICTなどの利用は保護者からはよく見えていないのかもしれませんが、現代の学習の在り方が変わってきていることを考えれば、まずは生徒の理解を得ることが大切だと思います。指標となるいずれの質問も高い達成度だと思います。ただ、資格ありきの学習ではたか、資格取得を高いスキルの習得だと受け取ってもらえるような学習方法であることが望ましいと感じました。 資格取得を奨励することは非常に良いことだと考えます。本人のやる気と合して時の達成感、また専門的な知識の積み上げなど良い効果があるのとは違いないと考えるが、一方ものづくり企業と先方との情報交換の中で、企業側から就職の際、資格取得の有無を判断材料にしているとの発言もあり、大手企業などは就職後みっちり資格取得の研修をさせるとの意見もあるため高校生には資格取得の目的を就職に有利という考え方はしないほうがいいかもしれない。また、授業でもITの活用の進められているようではあるが、コロナの影響でますます社会のデジタル化が進んでいるので、高校生のうちから意識して授業をどんどん取り入れていただきたい。 項目によっては生徒と保護者・教師に意の差がみられる。教育効果をより充実するためにも本結果をフィードバックする等して、生徒と保護者・教師の意識の差を埋めることが期待される。
4	<ul style="list-style-type: none"> 部活動を目的とした生徒も多数いるのでできるだけ縮小しないことを望みます。 結果の出やすい個人競技の部活動やメジャーな団体競技の部活動だけでなく、文科系の部活動にも活動の場を設けてあげられるようなサポートが必要だと思います。これは学校だけでなく地域や親戚友人が受け入れる体制を創らなければならない。本校にはそうしたチャンレンジ精神を養う学習を希望したいと思います。本年度はそういった校外活動が難しい年だったので仕方ないと思いますが、近い将来に向けてお互いに行動していきたいと感じました。 部活動への参加を学校上げて奨励していくには非常に良いことだと思うので、是非、学校の特徴として継続してもらいたい。また、時代の変化の中で部活動=運動スポーツではなくなってきており、多様な学生ニーズに対応していくことも必要かなとも思います。例えば、ゲーム制作やスポーツなど、発表大会ではゲーム制作をテーマにしたものやロボコンやマシナリにも参加したい。取り組まれているかもしれませんが、SDGsの普及と共に多様性が求められる時代になってきました。 上と同様であるが項目によっては、生徒と保護者・教師に意の差がみられる。教育効果をより充実するためにも本結果を生徒に生徒にフィードバックする等して、生徒と保護者・教師の意識の差を埋めることが期待される。生徒指導については、生徒の家庭状況が大きく影響しているため、スクールソーシャルワーカー等の外部人材の活用を検討してはどうか。
4	<ul style="list-style-type: none"> コロナ対策を充分に行ったうえで服装指導等を引き続きお願いします。 特定の遅刻者やバイクの違反についての指導をもう少し力を入れてほしいと感じました。社会に出れば当たり前というところでなく、自分にとってもデメリットであることを理解してもらえそうな指導をしていただければと思います。 上と同様であるが項目によっては、生徒と保護者・教師に意の差がみられる。教育効果をより充実するためにも本結果を生徒に生徒にフィードバックする等して、生徒と保護者・教師の意識の差を埋めることが期待される。 学生のあいさつや服装は、非常に良く指導が行き届いていると感じていますので継続した指導をお願いします。
4	<ul style="list-style-type: none"> 芸術や文化に触れる機会が減っている今こそ教育に取り入れてほしいです。 コロナ禍ということで対外的な活動が制限される中、ご尽力いただいた教職員の皆様に感謝いたします。それでも生徒の高い達成度がみられることからチャンスがあればいいものにできる姿勢を創ることができていると感じられました。自分から社会に目を向けることの有用性をこれからも指導していただきたいと思います。 生徒、保護者、教師の意識の違いが見られる。結果を3者で共有する機会があることではと思っています。 地域の産業を知りながらキャリア教育はどんどん取り入れて欲しいと考えます。今般、見学させていただいた総合学科学研究発表大会はプレゼン能力の向上にも繋がるし、地域産業をテーマとして取り上げて頂いており、非常に良い取り組みと感じました。社会に出るとQC活動など職場の改善をテーマに同じようなことがありそうですので、高校生生の時から体験しておくことは役立つと感じました。

*評価項目ごとに、評価・ご意見・ご要望を記入してください。